

表4

**募集のお知らせ**

「みーもの森づくり事業」(県民提案型事業)  
提案募集

募集内容 本誌5ページの事業内容のとおり  
募集期間 平成28年3月16日~4月13日  
※詳細は、林業課ホームページをご覧ください。

**森づくりイベント情報**

4.29 金曜日(祝)  
**森のお祭り「森の誕生日2016」**  
(ふるさと森林公园)  
松江市宍道町佐々木3352  
参加費:無料  
駐車場:JA島根中央家畜市場(無料シャトルバス運行)  
TEL. 0852-66-2500(事務局)

詳しくは“森の誕生日2016”で検索



**読者プレゼント**

ハガキに掲載しているクイズに答えていただき、正解した方の中から抽選で

**非売品**

みーもくんグッズ(10名)  
 ●みーもくんマスキングテープ  
 ●よしととひうたのオリジナルDVD  
 ●特製定規  
 ●シール  
**みーなちゃん**  
**フェルト人形(1名)**  
 をプレゼント。お名前、住所を必ずご記入の上、お送りください。  
 HPからも応募できます!

6月30日消印有効

**水と緑の森づくり情報誌  
みーも通信 44**

[発行] 島根県農林水産部林業課水と緑の森づくりグループ  
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地  
TEL 0852-22-6003 FAX 0852-26-2144  
Email mizumori@pref.shimane.lg.jp

Post card

6 9 0 8 5 0 1

切手をお貼りください

島根県松江市殿町1番地  
島根県農林水産部林業課

**水と緑の森づくり情報誌  
「みーも通信」係行**

1、情報誌「みーも通信」はどこで入手されましたか?  
市町村役場 公共施設 自治会回覧 図書館 公民館  
スーパー 銀行 駅 JA コンビニエンスストア  
その他( )

2、あなたは「水と緑の森づくり税」について知っていましたか?  
知っていた 知らなかった

**アンケート**

電話 ( ) —  
メールアドレス  
住所  
お名前  
フリガナ  
年齢  
性別

# 水と緑の森づくり情報誌

# みーも通信

44

2016.3月発行  
春号

## 特集 見渡す限りの大自然 春の三瓶登山特集

### 森TOPI

水森会議委員インタビュー  
 「水と緑の森づくり事業」紹介  
 みーもサマースクール報告



水と緑の森づくり情報誌  
「みーも通信」係行



表1

**見渡す限りの大自然**

# 春の三瓶登山特集

主峰の男三瓶山をはじめ、複数の峰が環状に連なる稜線を描く三瓶山。6つある登山ルートの中から、登山経験のない初心者から場数を踏んだベテランまで、タイプに合わせたサヒメル学芸員オススメの厳選コースを紹介します。春の暖かな陽気の中、冬の寒さで縮こまっていた体を動かしに出かけませんか。

**中級者向け**  
**名号ルート** 山頂まで 約120分

三瓶青少年交流の家近くの登山口から、男三瓶山山頂へ至るルートです。新緑に囲まれた登山道は、何と言っても国指定天然記念物である三瓶山自然林の雄大な景色がオススメ。そのほか、スミレサイシンやクロモジといった草花、ギフチョウなどの珍しい昆虫も見ることができ、家族連れにもオススメの自然観察コースです。

**上級者向け**  
**縦走ルート** 所要時間 4~6時間

男三瓶、女三瓶、太平山、孫三瓶、子三瓶の各峰をつなぎ、室ノ内の周囲を一周するルートです。足場が悪く、急な傾斜も多いため、**登山に慣れたベテランの方向けの本格的コース**になります。稜線から稜線へと景色を楽しみながら登山ができる、春ならではの植物であるヤマヤナギや、山開きのシンボルとも言われるアマツバメとも出会えます。

**北の原キャンプ場** **北の原** **三瓶自然館 サヒメル** **国立三瓶青少年交流の家**

**名号ルート** **縦走ルート** **東の原ルート** **西の原** **孫三瓶山** **太平山** **女三瓶山** **男三瓶山頂** **三瓶荘**

**東の原ルート** **東の原** **リフト**

**初心者向け**  
**東の原ルート** 山頂まで 60分

三瓶山の自然を眺めたい、景色を楽しみたいという方にオススメです。東の原駐車場から乗る観光リフトを使えば太平山展望台まで15分なので、小さなお子さんと一緒にでも安心。登山道を登っても1時間弱のコースです。展望台から見える360°の大パノラマは圧巻の一言。天気が良い日には大万木山や大山までのぞめます。

**登山前にしっかり確認!**

**服装と装備**  
登山道は比較的歩きやすく、険しい場所は限られているよ。冬以外の時期では特別な装備は必要なく、トレッキングシューズと歩きやすい服装で登ろうね。山頂は体感温度が低いので、風よけの上着と着替えのシャツがあると安心だよ。

**注意事項**

- 水を多めに用意しましょう。  
山中に沢、湧水はありません。
- 下山が遅くなったときのためにライトを用意しましょう。
- 天気予報のチェックを忘れずに。  
10~4月は降雪の可能性があります。
- 119 滑落等、万一の事故やスズメバチに刺された場合などは119番へ。

**島根県立三瓶自然館 サヒメル**

三瓶山を中心に島根県の自然に関する展示、普及啓発活動、調査研究などをを行う自然系博物館。

住所: 大田市三瓶町多根1121-8 TEL.0854-86-0500  
開館時間: 9:30~17:00(4月~9月の土曜日は9:30~18:00)  
休館日: 毎週火曜日(火曜日が休・祝日の場合は次の平日に休館)

# 木木TOPi しまねの森トピックス



## 水と緑の森づくり会議委員の声を紹介します!

平成27年4月から平成28年3月まで、島根県の水と緑の森づくり会議の委員を務めていただいた皆様から、同事業に対する想いや今後期待することなど、幅広いご意見を頂戴しました。1年間、それぞれの立場や経験を踏まえて発言いただいた貴重なご意見・ご要望・ご指摘は、今後の事業に反映させて参ります。



みーもの森づくり事業採択のための評価視点に「次世代への継承」の項目がありました。森づくりを人づくり、教育に当たはめたときに、伝えるべきことを次世代に引き継いでいるかは共通する課題だと思います。大田市立高山小学校の学校林を散策した際に感じたことですが、学校林と言っても子ども達の活動意欲をかき立てるような広いもので、そうした環境を維持するために労働力や資金力も含め、今後、当事業に負うところは益々大きくなると思いますので、この活動が変わらず続していくことを願っています。

### 大久保 純子 委員

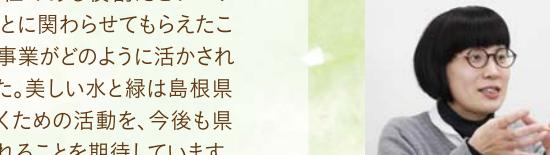


分厚い資料を前にしておこなった、「水と緑の森づくり税」を使っておこなわれる活動(みーもの森づくり事業)への採択判断は、責任のある役割だとプレッシャーを感じました。ただ、今回委員としてそうしたことに関わらせてもらえたことで、各取組みへの事業者さんの想いをはじめ、この事業がどのように活かされているのかを知ることができ、貴重な経験となりました。美しい水と緑は島根県の誇りであり、財産です。それらを次世代へ残していくための活動を、今後も県や林業関係者、教育機関が一丸となって続けていかれることを期待しています。

### 鈴木 理生 委員



舟木 友香 委員



### 藤原 人美 委員



SHIMANE NO MORI TOPICS  
TOPi

### 世良 律子 委員



今回、委員を経験したことは私にとって、県内の多くの団体が森づくりのために活動されていることを知る良い機会となりました。その中では、他の委員の方と担当者の方々との活発な意見交換もあり、双方の森づくりに真剣に取り組む姿勢に刺激を受けるものもありました。今後は、現在おこなっているみーもの森づくり事業を長く続けていただきたいのはもちろんですが、しまねの森を守るために、森林所有者の方の情報をまとめたり、山を整備していくための手順などがわかりやすくまとまるより良いのではなかろうか。

### 村上 修二 委員



私が子どものときには周りに自然があり、その中で生きている実感がありました。今の子ども達はそうした体験が少なく、実感も薄いのではと思います。今回委員となり、実際に子ども達と森林に入る機会を得て実感しましたが、みーもの森づくり事業では多くの団体が次世代にふるさとの森林を受け継ごうと活動されています。こうした体験事業は継続していくことが大切だと思いますし、何より次世代へ伝わっていくものだと思います。今後も将来のため、水森林税を使った活動が広がっていくことを期待します。

委員として行った「森づくり現場の観察」は、その場でしか味わえない森の持つ存在感を感じられたことはもちろん、森づくりには、それを育てる人、伐採する機械を扱う人、森を身近に感じて欲しいと活動する人、様々な人が関わっていることが再認識でき、非常に印象に残る経験となりました。今後は、「木」「木材」に対する知識を次世代に伝える、長年の経験を持った方や、それを継承した人が必要です。そうした人を増やしていく仕組みを是非作っていってほしいと思います。

### 横山 芳明 委員



今回の委員としての活動は、各事業者さんが地域のために工夫されたアイデアを使い、「水と緑の森づくり事業」をおこなっていることを知る良い機会となりました。一つのことを継続しておこなうことは難しいことですが、年配者が下の世代を指導し、技術などを継承していくことや、小学生など小さなうちから森に触れる機会を作ることが、森づくり活動を活性化させることに繋がると思います。今後は、そうした活動がし易い環境を作るためにも、先を見据えた充実した制度作りがされることを望みます。

# 木木TOPi しまねの森トピックス

## 平成28年度「水と緑の森づくり事業」紹介

### 再生の森事業

**【予算額】** 142,367千円  
**【実施主体】** 森林所有者、森林組合等  
**【概要】** 森林所有者と県が締結する「再生の森協定書」に基づき行う作業に対して、交付金を交付します。

**【事業内容】** 不要木の伐採計画面積 650ha  
不要木の伐採や広葉樹の植栽、竹林の伐採、管理道の開設、抵抗性マツの植栽、森林境界確認などをおこないます。



### みーものの森づくり事業

**【予算額】** 49,548千円  
**【実施主体】** NPO、市町村、自治会、森林組合、林業事業体、企業、その他団体  
**【概要】** 県民自らが企画・立案した取組に対して、交付金を交付します。事業の採択は、県民7名からなる「水と緑の森づくり会議」での意見を参考にして県が決定します。

**【事業内容】**

- ①森を保全する取組  
森林内の植林、森林教室、樹木実習など身近な森を保全するための取組。荒廃竹林の整備や海岸林の抵抗性マツの植栽なども対象です。
- ②森を利用する取組  
県産木材及び木質バイオマスなどを利用する取組や、県民が森林に触れ合う機会や森林作業を体験する機会を創出するなどの取組が対象です。
- ③森で学ぶ取組(みーもスクール)  
小・中学校と連携して授業の中で継続的に森林環境学習を実施する取組が対象です。



### 森づくり推進事業

**【予算額】** 21,102千円  
**【概要】** 水と緑の森づくり事業の普及啓発活動や、県民の森林教育・森林体験・森づくり活動等へのサポート体制を整備します。

**【事業内容】**

- ①森づくり情報交流  
水と緑の森づくり会議の開催や森づくり情報発信業務(みーも通信など)、県民アンケートなど。
- ②森づくりサポート体制の整備  
みーもサマースクールやふるさとの森講座の開催、森づくりセンター派遣など。

\*28年度の事業の詳細は、林業課ホームページをご覧ください。

# みーもサマースクール (特別支援学級対象)

## 開催報告




県では、通常のみーもサマースクールとは別に、県内小中学校の特別支援学校・学級を対象としたサマースクールを開催しています。平成27年9月30日には、まつえ天神川学園(松江第三中学校・中央小学校・雑賀小学校の合同団体)の児童17名、先生10名が、ふるさと森林公園散策、飾り炭作り、焚き火クッキー作り、ネイチャークラフトといった体験をし、森の役割や大切さについて学びました。参加した児童からは、「飾り炭作りやネイチャークラフトなど、これまでにしたことのないビックリすることやもう一度やってみたいと思えることが体験でき、とても良い経験になりました。」などの感想が届いています。サマースクールは、次年度の開催も決まっており、今後多くの児童に森に対する理解を深める場を提供していきます。

### みーもサマースクールとは?

島根県の「水と緑の森づくり事業」の一環として、県内の子ども達を対象に、森と身近にふれあい、森林の働きやその重要性を学ぶことを通じて森林に対する理解を深めることを目的とした活動。

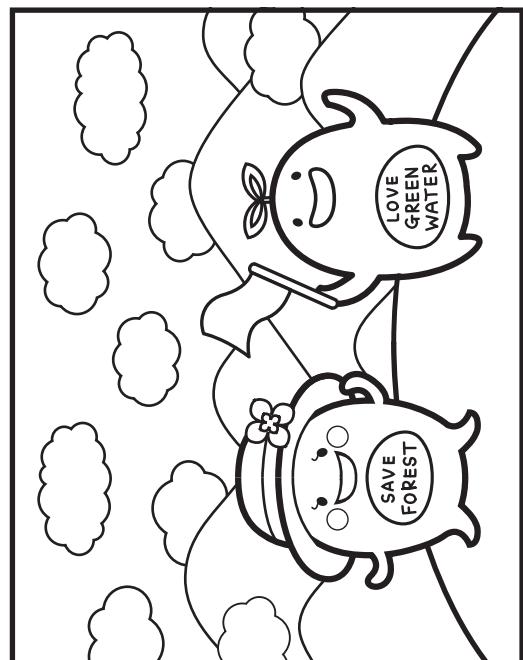
※43号のクイズの答え：みーなちゃん 6

3. 特集で取り上げてほしいテーマがありますか。  
( )

4. 水森クイズ  
Q. みーもの森づくり事業の事業内容は、①森を保全する取組 ②森を利用する取組とあと1つは何?  
※打ちじっくり読むと 見つかかるよ。

5. 「水と緑の森づくり税・みーも通信」についてご意見をお聞かせ下さい。

6. みーもくんの塗絵



ご応募頂いた塗り絵はホームページに掲載させていただきます。